

実施報告書

令和 7年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 瑞穂町

学校名 瑞穂町立 瑞穂第一小学校

1 事業目的 協議会名 瑞穂第一小学校グリーンサポート

学校と社会教育団体、保護者等、地域の方と共に校庭芝生の維持・管理活動を連携・協働して推進することで、学校を中心とした地域のコミュニティーを形成するとともに児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上をめざす。

2 主な取組と成果

(1) 主な取組

- 瑞穂第一小学校グリーンサポート定例会議(年5回程度)
- 校庭芝生維持管理団体の活動主旨や意義の周知
(PTA運営委員会、学校運営連絡協議、民生委員情報交換会 等)
- 校庭芝生維持管理活動及び体験会、交流会の実施(施肥体験、亀との交流、イベント等)

(2) 成果

- 芝生を良好な状態に維持するための日常的な維持管理作業や養生等の年間活動内容を共有することができた。
- 地域の方に維持管理の体験をしてもらったり、芝生の上での生き物交流会を実施したりして、校庭の芝生のよさの理解と地域のネットワークづくりの推進ができた。

3 取組内容

(1) 瑞穂第一小学校グリーンサポート定例会議 水曜日(年5回実施)
グリーンサポートメンバー 7名

- おもな会議内容
- 維持管理活動の年間計画の確認
 - 交流イベントの実施内容検討
 - 維持管理活動体験会実施検討

(2) ふれあい活動

①生き物(亀)交流会の実施

6月17日(火)【縦割り班児童、地域の方対象:約50名】
第1学年～6学年の縦割り班活動に地域の方も参加して学校で飼育している亀とのふれあい交流を芝生の上で行った。児童の見守りや維持管理活動の大切さをグリーンサポートスタッフ(学校関係者)が中心になってお伝えした。



②地域防災教室

9月20日(土)【全校児童、保護者、地域の方対象:約500名】
全校児童と保護者、地域の方が、学校に保管している町の防災備品(段ボールベット、テント、マンホールトイレ等)の見学、体験等を実施した。当日は、暑さのため屋外展示は行わず、校庭の芝生の上では、幼児連れの保護者家族がふれあいで楽しむ程度の活用をした。



4 今後について

- 児童や保護者、地域の方の芝生の維持管理活動への関心を高め、協働作業の推進を図るために、積極的に維持管理の体験活動を推進していく。
- 校庭芝生を活用したPTA活動、地域活動を展開することで、PTA及び地域住民の学校教育に対する関心を高め、児童を地域全体で見守るコミュニティーの形成を促進していく。
- 地域の校庭利用団体等に芝生の維持管理活動について広報すると共に、芝生養生期間の周知をする。